



惜別 山咲隆司さんの死去に際して

7月19日に亡くなった山咲隆司さんの死去に際しては、サニーコーストの皆さんには、通夜葬式でお手伝いいただき有難うございました。山咲さんとサニーコーストとの関係は、30年以上前にさかのぼります。その頃の山咲さんは、自分の作った東村山市のスクエアホッパーズのコーラーでした。転勤で鎌田の方の中学校に移ったのを機に、横浜（川崎との境）にマンションを買い、横浜に移って来ました。

とても東村山には通えないと聞き、これを機にサニーコーストのコーラーとしてお迎えしたのです。山咲さんの凄いところは、クラブを超えてプラスやアドバンス、C1、C2のクラブを作ったところです。現在活躍中のコーラーの中にもその頃のメンバーが多くいます。そしてプラス、アドバンスのビデオを作った、このため日本中に、アドバンス以上のダンサーが生まれ、現在の繁栄が築かれたのだと思います。そして世界中にヨコハマサニーコーストの山咲隆司と知られるコーラーになったのです。



磯部章三

MS. プラス踊り込み

7月3日（日）12時～16時30分 引越山コミュニティホールで行われました。ゲストコーラーに鈴木一生さん、会員参加者66名、MS3セット、プラス4セットになりました。昨年より一カ月早く行ったのですが今回もとても暑い日になり果物や麦茶がうれしかったです。鈴木氏のバイタリティあふれるコールで最後のシンギング「フェルナンデスハイダウェイ」ではオッレーと盛り上がりました皆様のご協力に感謝します。ありがとうございました。

行事係報告 磯部真理子

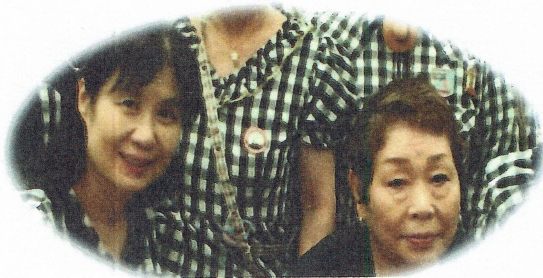


第55回全日本スクエアダンスコンベンション in 横浜が8月5日～7日に新横浜プリンス

ホテルで開催されました。



今回初参加のお二人に感想を書いています。



コンベンションデビューパーティーには滅多に参加しませんが、コンベンションが横浜で開催という事で、参加することにしました。最初は、コールを聞き取れなかったり、自分から誘えず壁の花になっていましたが、段々と慣れてきて自信のないプラスが踊れて嬉しかったり、カントリーダンスを体験したり、大好きなラウンドを沢山踊ったりで、とても楽しめました。残念だったのは、スナックが全くなかった事と、エキジビションがイマイチだった事ですでも、お洒落な街横浜でお洒落に踊れて満足しました。 入沢幸子

第55回コンベンションに参加させていただきました。全国からの仲間が集う祭典、1650名もの参加でした。初めての経験、見るもの、聞くもの新鮮！改めて思ったのは知らない方のコーラーは聞きなれない為かMSなのに踊れない情けない位～プラスに進んでいく自信が薄れる思いがしました。一方例会で親切に指導して下さる仲間達に感謝を感じました。克服するには回数ですか？でも今回ラウンドとMSを3日間踊ってとても楽しかったけど疲れました。エキジビションは私は途中で帰りました。足が異常に疲れていたもので楽しむ余裕がありませんでした。ホテルの絨毯はフカフカで返って足が疲れました。それ用の靴があるそうです。 竹下嘉江



このダンスクラブに来られてとてもうれしかったです。

1930年代に、私の祖母は家族でよく集まりその時、スクエアダンスを踊っていました。そうしたことから、私の血には「ダンスの血」のようなものが流れているように感じています。

成人するまではダンスにはあまり触れてこず、

また、成人してからもやっていたのはコントラダンス(contra dance)というダンスでした。このダンスはスクエアダンスと似てはいますが

おなじ動きのものはあまりありません。このダンスをミシガンで始め、内科医として入ったフロリダのアメリカ海軍でも踊っていました。

ただ、横須賀にいる今、スクエアダンスに切り替えてとても楽しんでます。

私のその他趣味は読書、テニスそして料理です。

来年の夏お別れまでに、もっと皆さんと日本語でしゃべれるようになればと思います。

翻訳 大川きみ子さん



【 だらだらダンサーのひとりごと 】

山田 隆夫

(その壱)

少し前のことですが、6時からのMSの踊り込みには、今年のビギナー卒業生はまだ入れません。そこで先輩会員はパートナーを誘う際にはビギナー卒業生を誘って気まずい思いをさせないような配慮が必要ではないでしょうか？

ビギナー卒業生は会員になったのだから、先輩会員たちと一緒に踊るを楽しみたいと思う逸る気持ちは解りますが、見取り稽古も大切です。

椅子に座って見ている時に、先輩ダンサーの一人でも二人でも良いので、丁寧な所作の良いところを学んでください。パフォーマンス的な所作はいつでも出来ます。

要するに、少しぐらい間違えても楽しく踊れば良いのです！

ただ、楽しく踊るためには学習も必要です。良い資料もあるので……

それが例会です。



(その弐)

女性役から男性役を兼務する場面があります。セットの人数に不具合が生じた時、二刀流の人がいると、とても重宝です。しかし、線引きには厳格な決まりはありません。自己判断で演じているのが今の流れです。ビギナーの人は最初の配置で決まりますが、変更するには今の役を覚えるため3年以上の経過が必要のようです。

3年以上で役を替わりたい人は、その旨申し出てビギナー講習の時に参加し、例会ではビギナーを誘ってセットを潰したりしないように、3年以上の会員をパートナーにする等などの気配りが必要だと思います。

人によって熟達には差が生じますので、判断はコーラーにお任せするのが良いと思います。

その時は素直に応じ、未熟なところを確認するにとどめるべきだと思います。

(その参)

或るところで、セットの中の一人の女性から「どこのクラブ？」と聞かれ「サニーコーストです」と言うと「サニーの人は私はダンスが上手という顔をして踊っている」と言われました。私は「サニーコーストでは例会で基本をしっかり学び、クラブとして特に締め付けていないので、自分に合った講習会やパーティーに参加して、それぞれで自身のレベルを高めているから、そのように見えるのでしょう」と返答しました。その方はそれほどダンスも上手でなく、初対面の人に対してぞんざいな言葉(俗に言うため口)を使うので、人格的にも大したダンサーでないと思います。

翻って、わがクラブの人たちがその様な行動をとっていた時「サニーコーストの人」と言う事で、全体的に思われることを忘れてはなりません。

来年4月に開催される第35回アニバーサリーパーティーの実行委員会が7月に発足しました。

委員長:	宮内洋治	会場:	石井良子	上田久代
副委員長:	山下玲子	スナック:	加藤冴子	竹下嘉江
プログラム:	石井信夫 磯部章三	看板:	田中重雄	山田隆夫
会計:	蛭田和子 織田幸子	参加者管理:	細澤美千子	磯部真理子
接待:	小林恭子 味見ゆかり	二次会:	田中重雄	宮内洋治
受付:	佐枝重美 三浦芳江			
宣伝:	斎藤きょう子 金田佳子			

これからのサニーコースト行事予定

- 10月 9日 (日) 神奈川県ジャンボリー
- 10月23日 (日) ラウンドダンス踊り込み
- 12月17日 (土) クリスマス会 (懇親会)
- 1月21~22日 (土~日) 神奈川県スクエアダンス交換会

編集後記

7月に山咲さんが亡くなられるという悲しい出来事があったけど、まだまだ素晴らしいコールが聞けると思っていたのにとっても残念です。心よりご冥福をお祈りいたします。

今回もたくさんの皆さまに原稿のご協力いただき有難うございました。何かお気づきになられた事がありましたらお知らせいただければ嬉しいです。

会報係